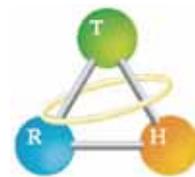


はあと

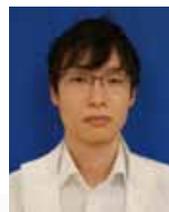
メディカルインフォメーション



ドクターメール

こうさん きゅうせい ふくび くうえん 好酸球性副鼻腔炎

耳鼻咽喉科医長 山口 航



難病疾患の一つ

慢性副鼻腔炎は、蓄膿症とも呼ばれており、ウイルスや細菌、アレルギーなどにより、副鼻腔の粘膜に炎症が起こることで発生します。慢性副鼻腔炎には、非好酸球性副鼻腔炎と好酸球性副鼻腔炎があります。現在、非好酸球性副鼻腔炎は、内視鏡手術や抗生剤の進歩によって治療成績が飛躍的に向上しています。

一方、好酸球性副鼻腔炎は、喘息との関連が強く、両側の鼻の中に多発するポリープ（鼻茸）と粘稠な鼻汁により、高度の鼻閉と嗅覚障害を示す成人発症の難治性副鼻腔炎です。抗生剤や手術治療でも再発を繰り返すことが多いといわれています。

好酸球性副鼻腔炎は治りにくく、長期的な通院が必要になることもあるため、2015年より厚生労働省の難病疾患の一つとされています。難病指定医が診察し、難病指定の基準を満たした場合は難病医療費助成の対象となります。



内服治療と手術加療

好酸球性副鼻腔炎の治療は、内服治療と手術加療に大きく分かれます。内服治療は抗生剤の効果が乏しい場合、嗅覚障害や鼻閉が続く場合に、ステロイドを内服します。ステロイド内服を長期的に行うと副作用が出ることもあるため、慎重に投与量を調整します。手術加療は全身麻酔で内視鏡を用いて手術を行います。術後は鼻の洗浄と内服薬を絡めながら、鼻の様子を見ていきます。



喘息の治療との深い関連

喘息の治療も、好酸球性副鼻腔炎の治療をするうえで非常に重要です。「One airway one disease」という言葉があり、これは上気道・下気道を同一の器官として治療する考え方です。喘息の状態が悪くなれば副鼻腔炎の状態も悪くなり、副鼻腔炎の状態が悪くなれば喘息が悪化する可能性があります。喘息の治療を行う呼吸器内科との連携も大切です。



デュピクセント®による治療

デュピクセント®という生物学的製剤による最新の治療もあり、東京臨海病院でも導入しています。好酸球性副鼻腔炎には、手術加療やステロイド治療にも抵抗性のあるケースもあります。デュピクセント®によって治療することで、長期的なステロイド内服を離脱し、副鼻腔炎の症状が改善し、鼻茸が小さくなるなどの効果が期待できます。デュピクセント®は2週間もしくは4週間に1回皮下に注射をすることで治療を行います。手技は簡単で自宅でも注射が可能となっています。

鼻閉や嗅覚障害などの症状があったら、好酸球性副鼻腔炎の可能性もあるため、専門医への受診をお勧めします。

第114号

発行日
2022年 10月 28日

日本私立学校振興・共済事業団
東京臨海病院



当院は
日本医療機能評価機構による
「病院機能評価認定病院」です

目次：

好酸球性副鼻腔炎	1
「児童虐待防止推進月間」に思うこと	2
11月14日は「世界糖尿病デー」です	2
「キッチンカー」が店出しています	2
ICT times Vol.52 「季節性インフルエンザと新型コロナウイルスは同時に流行するの？」	3
NEW FACE	3
面会禁止のお知らせ	3
休診のお知らせについて	3
りはびり小話	4
編集後記	4

『児童虐待防止推進月間』に思うこと

小児科部長 志村 直人



皆さんは、電話番号「189・いちはやく」を知っていますか？この番号は、24時間・365日、近くの児童相談所につながる無料通話の番号です。もちろん匿名でOKです。「子育ての相談をしたい」「児童虐待を見かけた」時は、気軽に「189」を押してみてください。

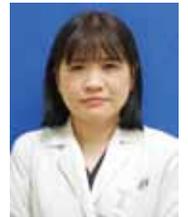
子どもに何もしてあげないネグレクト・子どもが育つために不適切な環境・子どもに対する虐待や暴言などのニュースが毎日のように流れます。また、送迎バスでの園児置き取りや家庭内外での水難事故などの子どもの事故を知ると本当にここが痛みます。「日本小児科学会子ども生活環境改善委員会」では、虐待防止や傷害予防以外にタバコの害や性的搾取などから守ることも、子どもが安心安全に生活するために必要だと活動しています。また、国は「こども家庭庁」を立ち上げ、家庭の経済的な問題・病気のケア・育児不安など、いろいろな悩み事がある家庭の子ども、さらには家庭のない子どもの健やかな成長を「こどもまんなか」で社会全体が支える方針です。

11月は児童虐待防止推進月間です。江戸川区はいち早く区立の児童相談所を設立しました。この機会に皆さんと一緒に子どもを支える社会について考え、「児童相談所」が、行政・福祉・警察・教育・医療、そしてボランティアなど地域の力をつなぎ、「子ども相談の最初の窓口」として子どもを守り・家庭を支えることができるよう「児童相談所」への皆様の支援をお願いします。



11月14日は『世界糖尿病デー』です

糖尿病内科医長 安藤 久恵



毎年11月14日は『世界糖尿病デー』です。2006年に国連により、糖尿病の予防や治療などについてもっと多くの方々に理解していただくために制定されました。「インスリン」はフレデリック・バンディング博士らが1921年に発見し今では広く治療に用いられ多くの患者さんのいのちを救っています。11月14日はバンディング博士の誕生日です。

11月14日を含む1週間を全国糖尿病週間として、例年全国で様々なイベントが行われます。今年のテーマは「アドボカシー」です。糖尿病に対する正しい知識や理解を広く皆さんに促進し、糖尿病があることで何らかの不利益を被ることがない社会をめざす活動のことです。治療の発展により糖尿病があっても糖尿病のない人と変わらない生活を過ごすことが現在では可能になっていますが、周囲の方々の糖尿病に対する知識が誤っていると、知らず知らずに糖尿病のある方々の気持ちを傷つけて治療への意欲を低下させ適切な治療を受けにくくなってしまいうこともあります。

世界糖尿病デーのシンボルとして青い丸が採用されており、当日はブルーにライトアップされる場所が全国にあります。青の灯を見て糖尿病や糖尿病といきる方々について考えていただければ幸いです。またこれを機に、血糖値のことで健診異常を指摘されていたけれどまだ受診されていない方や、以前糖尿病で治療されていたけれど最近足が遠のいてしまっていた方はお気軽にご相談していただければと思います。



world diabetes day

★病院ホームページで、糖尿病の治療や療養に役立つ情報を紹介しています。

<http://www.tokyorinkai.jp/class/diabetes.html>



糖尿病教室

『キッチンカー』が出店しています

10月より病院の正面入口付近に『キッチンカー』が出店しています。お店は日替わりです、是非ご利用ください！



ICT times Vol.52

季節性インフルエンザと新型コロナウイルスは同時に流行するのか？

10月上旬に厚生労働省の専門家会合では、今冬、季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行の可能性は極めて高いという報告を行いました。

日本の流行予想に使われる南半球オーストラリアの流行状況が根拠のひとつに挙げられています。オーストラリアにおいても過去2年間は季節性インフルエンザの流行はありませんでしたが、今年は新型コロナウイルスと同時に流行しました。また、入国規制の緩和により、以前よりも容易に海外からウイルスが入ってきます。世界的に季節性インフルエンザワクチンの接種率が下がっていることも懸念されています。これらのことから、今年度は季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行は起こりうるということです。

どちらのウイルスに対しても、基本的な感染対策は変わりません。手指消毒剤を用いた手指衛生を行うこと、何らかの症状がある人はマスクを着用すること、人が密集する場所ではマスクを着用すること、免疫力を保つために体調管理を行うこと、可能な限りワクチンを考慮することなどが挙げられます。



NEW FACE

2022年9・10月に着任した医師を紹介します。

腎臓内科	医員	大塚 裕介 (オオツカ ユウスケ)	呼吸器外科	専攻医	鈴木 健人 (スズキ ケント)
産婦人科	医員	小暮 剛太 (コグレ ゴウタ)	メンタルクリニック	専攻医	中村 和博 (ナカムラ カズヒロ)
呼吸器内科	専攻医	新分 薫子 (シンブ カオルコ)	小児科	専攻医	成田 知聡 (ナリタ チサト)
腎臓内科	専攻医	田邊 博人 (タナベ ヒロト)	産婦人科	専攻医	本多 容子 (ホンダ ヨウコ)

■ 新型コロナウイルス感染症の、感染防止に伴う面会禁止 等について

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、面会禁止等を実施しておりますが、今後の状況の進展により対応の変更が生じると思われます。来院の際は、ホームページにて最新情報を確認ください。

★詳しくは病院ホームページをご覧ください <http://www.tokyorinkai.jp/>



病院ホームページ

■ 休診のお知らせについて

当院ホームページにて、休診のお知らせを掲載しております。ご予約以外で受診される際ご確認をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の対応により外来診療スケジュールが急遽変更になる場合があります。また、医師の急な都合により、休診情報を掲載できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。



Facebook

■ 「東京臨海病院公式 Facebook」

東京臨海病院では Facebook ページで、病院の院内・院外活動について情報発信を行っています。

【11・12・1月の土曜診療日】 11月12・26日、12月10・24日、1月14・28日

■受付時間■午前8時～午前10時30分 原則として予約診療はいたしません。

いはびり小話

ウォーキングで健康アップ③

～快適ウォーキングのための体操 <1>～



新型コロナウイルスを想定した生活様式となり、健康維持のために屋外を歩く方が増えています。快適な歩きを続けるためには、疲れない・疲れをためない足作りが大切となります。

今回は、快適ウォーキングのためのウォーミングアップ（準備）・クールダウン（整理）の体操として、もも・ふくらはぎの筋肉のストレッチを紹介します。



腓腹筋のストレッチ

- ① 壁に向かい合った立位姿勢で、両手を肩の高さで壁につけます。
- ② 前脚の膝を曲げ、後脚を大きく後ろに引いて膝を伸ばします。
- ③ 両足の爪先をまっすぐに向け、前脚に体重を移しながら、後脚の膝を伸ばしたまま、ふくらはぎを20秒間伸ばします。
- ④ 前脚と後脚を変えながら、左右合わせ、6回1セット行います。



【腓腹筋】



ヒラメ筋のストレッチ

- ① 壁に向かい合った立位姿勢で、両手を肩の高さで壁につけます。
- ② 前脚の膝を曲げ、後脚を大きく後ろに引いて膝を伸ばします。
- ③ 両足の爪先をまっすぐに向け、前脚に体重を移しながら、後脚の膝を曲げながら、ふくらはぎを20秒間伸ばします。
- ④ 前脚と後脚を変えながら、左右合わせ、6回で1セット行います。



【ヒラメ筋】



ハムストリングスのストレッチ

- ① 椅子に向かい合った立位姿勢で、片足（左）を椅子の座面に乗せます。
- ② 座面に乗せた脚の膝を真っ直ぐ伸ばし、膝の上に両手を添え、足首を反らせます。
- ③ ②の姿勢で上体を前傾させ、前脚に体重を移しながら、もも裏を20秒間のばします。
- ④ 左右の脚を変えながら、左右合わせ、6回で1セット行います。

編集後記

最近スマートフォンに、連絡先を交換した覚えの無い人から、メールやLINE・ショートメッセージが届く事が度々あります。毎回無視していますが、どこから情報が漏れているかと思うと怖いですね。電話機能だけでなく買い物やSNS・ゲームなど、いろいろなことができるスマートフォン。便利なものができるとそれを悪用する人も次々出てきます。

自分は大丈夫と思っている人も、今一度安心・安全に利用できているか確認してみてはいかがでしょうか。



診療実績

2022年9月の当院の実績は以下のとおりです。

病床数：400床
 医師数（2022年9月1日現在）：76名
 外来延患者数：15,268名
 入院延患者数：7,501名
 手術件数：239件